

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

土質柱状図 報告用紙

栃木県小山合同庁舎(仮称)
新築工事に伴う地質調査

標高 + 0.371 m 調査年月日 2年10月23日~ 年10月26日

ボーリング孔: 6

1 孔内水位 GL - 1.60 m

調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	現場		観察色調	記事	標準			N	試験値	試料採取		
					土質名	土質			打撃回数	10cm以上の打撃回数	試料番号			採取方法		
									深さ m	10 cm	20 cm	30 cm		試料番号	採取方法	
1		0.90	0.90	埋	土	暗黒茶	砂系、粘性土、産業廃棄物の混合物。	4	1	1	2					
2		1.30	0.40	表	土	暗黒灰	腐植物、有機物混入 (B)ローム。	32	1	1	12					
3		3.80	2.50	口	公	茶褐	腐植物、有機物混入。局所的に軽石散在。下部含水多し。若干シト性帯がある。	2	1	1	15					
4		4.80	1.00	粘	土	茶灰	腐植物、有機物混入。軽石散在。含水多し。	42	1	1	7					
5		5.70	0.90	粘	土	暗黒灰	腐植物、有機物混入。軽石散在。若干腐食性帯がある。	3	1	1	1					
6		6.70	1.00	細	砂	暗黒灰	石炭混入。シト性帯。副粘土層状。挟層。	30	7	8	6					
7		7.30	0.60	粘	土	暗緑灰	腐植物、有機物混入。砂分帯状。挟層。	24	2	9	13					
8		9.30	2.00	細	砂	黒灰	石炭混入。シト性帯。腐植物、有機物混入。	30	17	16	14					
9		9.60	0.30	細	砂	暗黒灰	石炭混入。シト性帯。腐植物、有機物混入。	24	9	8	7					
10							シルト、砂層の混合土。	50	12	21	17					
11							φ2~10%程度の小粒散在。	27	19	19	12					
12							石炭混入。	50	26	19	6					
13							粗、細粒砂多混入。	50	26	19	6					
14								50	24	15	4					
15		15.30	5.70	中	砂	暗黒灰		50	21	18	5					
16		15.50	0.20	硬質砂質	砂	暗緑灰	軟弱固状呈し、酸化多量。	3	1	1	1					
17		15.70	0.20	砂	上	暗黒青	腐植物、有機物混入。粘性多量。	31	11	3	2					
18		16.80	1.10	細	砂	暗黒青	腐植物、有機物混入。石炭混入。粒子均質。	21	16	3	2					
19		17.30	0.50	細	砂	暗黒青	腐植物、有機物混入。新鮮な腐食呈示。	7	2	2	12					
20		18.90	1.60	微	砂	暗黒灰	石炭混入。粒子均質。	32	12	9	11					
21		19.60	0.70	細	砂	暗黒灰	腐植物、有機物混入。砂分不規則。挟層。	30	31	21	4					
22		20.30	0.70	細	砂	暗黒青	石炭、小粒散在。	50	21	25	1					
23		20.60	0.30	細	砂	暗青	腐植物、有機物混入。砂分不規則。挟層。	50	31	19	5					
24		21.15					φ5~30%程度の円、角小粒散在。	15	19	26	2					
25		21.30					石炭混入。	50	22	21	6					
26		22.15					粗、細粒砂多混入。	50	16	29	6					
27		22.37					局所的に砂小粒呈す。	50	26	24	8					
28		23.15						50	18	17	15					
29		24.15					石炭混入。粒子均質。	50	18	17	8					
30		24.33						50	28							
31		25.15						28								
32		25.48						28								

備考:

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ フォイルサンプラー
- シンウォールサンプラー
- × 買入試験用サンプラー
- その他



土質柱状図 報告用紙

調査名・調査地点 栃木県小山合同庁舎(仮称) 新築工事に伴う地質調査

標高 +0.365 m

調査年月日 2年10月26日～ 年10月27日

ボーリング孔: 66

2

孔内水位 G.L. - 1.6.5

調査担当者

標尺 m	標高 m	層厚 m	現場観察記録		深さ m	貫入試験	N	値	試料採取
			土質名	色調					
1	0.80	0.80	埋土	暗黒茶	砂系、粘性土、マダネ シユムノ混合土、 腐植物、有機物混入	30	2	15	採取方法
2	2.10	1.30	表土	暗茶灰	(旧)ローム、含水多い 腐植物、有機物混入	2	1	7	深さ m
3	2.90	0.80	ローム	茶灰	腐植物、有機物混入 若干シト性帯がある。	33	1		
4	3.10	0.20	軽石	黄褐	含水多、粒子粗状 有機物、浮石混入	60	1		
5	4.70	1.60	粘土質シルト	黄	有機物、浮石混入 非層に含水多い。	31	1		
6	5.40	0.70	腐植土	黒褐	腐植物、有機物混入 ローム系の腐植土 存在。	2	2	2	
7	6.10	0.70	粘土	緑	腐植物、有機物混入	3	4	4	
8	7.10	1.00	シルト混れ砂	暗	含水多、シルト、砂 系の混合土。	27	2	9	
9	8.80	1.70	細砂	黒	石炭混入、小片散 在、ほほ粒子均質。	50	15	20	
10	9.20	0.40	シルト	暗	砂分不規則に混在。	27	8	6	
11					φ2~10%程度の 小片散在。	30	13	19	
12					石炭混入、 粒子不均質。	28	16	20	
13						50	13	17	
14						49	13	17	
15	14.80	5.60	中砂	暗黒灰	腐植物、有機物混入 硬固状を示す。 在層(変色)	50	5	34	
16	15.30	0.50	シルト	暗青灰	φ5~30%程度の 小片散在。	27	2	15	
17	15.60	0.30	砂	暗	腐植物、有機物混入 若干層性帯がある。	4	16	6	
18	16.80	1.20	シルト	暗黒	腐植物、有機物混入 石炭混入、粒子均質。	25	2	2	
19	17.30	0.50	細砂	暗青	腐植物、有機物混入 新鮮層を示す。	30	16	6	
20	18.90	1.60	シルト	暗青	腐植物、有機物混入 砂分不規則に混在。	6	2	12	
21	20.20	1.30	硬結シルト	暗茶	腐植物、有機物混入 砂分不規則に混在。	32	17	25	
22	20.40	0.20	細砂	暗青	腐植物、有機物混入 軟硬固状を示す。	50	13	24	
23					石炭混入、粒子均質。	22	13	24	
24						50	13	24	
25						22	13	24	
26						50	13	24	
27						22	13	24	
28						50	13	24	
29						22	13	24	
30						50	13	24	

備考:

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ シンウォールサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- × その他



土質柱状図 報告用紙

調査名・調査地点 栃木県小山合同庁舎（仮称）新築工事に伴う地質調査

標高 +0.542 m

調査年月日 2年10月28日～ 年10月30日

ボーリング孔：6

孔内水位 GL-1.67 m

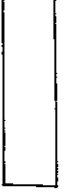
調査担当者

標尺 m	標高 m	層厚 m	現場観察		記録	標準貫入試験			試験値	試験採取											
			土質名	色調		打撃回数	10cmごとの打撃回数	試験番号			深さ m	採取方法									
1	0.40	0.40	埋	土	暗黒茶																
2	2.30	1.90	表	土	黒																
3	2.80	0.50	口	土	茶																
4	3.20	0.40	軽	土	黄																
5	3.90	0.70	粘	土	黄																
6	4.40	0.50	腐植	土	黒																
7	5.60	1.20	粘	土	緑																
8	7.05	1.45	砂質シルト	土	暗青																
9	9.50	2.45	シルト混細砂	土	黒																
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15	14.80	5.30	中	砂	黒																
16	15.30	0.50	硬結シルト	砂	緑																
17	15.80	0.50	砂	砂	暗																
18	17.60	1.80	シルト	砂	暗青																
19	19.05	1.45	シルト	土	暗青																
20	19.80	0.75	硬質シルト	土	緑																
21	20.85	0.55	細	砂	暗青																
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					

備考：

試験採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ フォイルサンプラー
- シンウォールサンプラー
- × その他



土質柱状図 報告用紙

調査名・調査地点 栃木県小山合同庁舎(仮称) 新築工事に伴う地質調査

標高 +0.351 m

調査年月日 2年0月27日～ 年10月30日

ボーリング孔: 6

孔内水位 GL-1.53

調査担当者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	現場		観察色調	記録	標準貫入試験				試験値		試験採取		
				土質名	土質記号			打撃回数/貫入量 cm	10 cm 打撃回数	10 cm 打撃回数	30 cm 打撃回数	N	値	試験番号	深さ m	採取方法
1	1.00	1.00	1.00	埋	土	暗黒茶	砂系、粘性土、マアネ シルト等の混合土。	2	1	1	1	1				
2	2.70	1.70	1.70	口	土	茶	腐植物、有機物混入。 若干砂分混入。 所々軽石散在。	33	20	13	8	33	33			
3	4.60	1.90	1.90	粘土質	シルト	藍茶	腐植物、有機物混入。 若干砂分混入。 所々軽石散在。	43	43	15	15	43	43			
4	5.30	0.70	0.70	シルト質	粘土	暗黒	腐植物、有機物混入。 砂分層に接有。	32	12	1	1	32	32			
5	5.70	0.40	0.40	腐植	土	暗青	シルト系の腐植土判別。	15	4	4	7	15	15			
6	6.70	1.00	1.00	シルト混	砂	暗	石炭混入。 シルト、砂系の混合土。	30	3	3	4	30	30			
7	7.60	1.90	1.90	中	砂		上層所々シルト互層 状また、不規則に 接有。	38	12	12	14	38	38			
8	14.40	6.80	6.80	埋	砂	暗黒	φ2~10mm程度の 円角軽石散在。 石炭混入。	30	14	16	16	30	30			
9	15.30	0.80	0.80	埋	シルト	茶	粗、細粒砂多混入。	13	3	3	7	13	13			
10	15.30	0.10	0.10	埋	砂	暗黒青	腐植物、有機物混入。 動産層状を呈す。 φ5~30mm程度の 円角軽石、マアネ が砂系判別有。	30	12	15	18	30	30			
11								49	13	17	19	49	49			
12								38	10	12	16	38	38			
13								30	13	16	8	30	30			
14								50	13	15	5	50	50			
15								28	35	5		28	28			

備考:

試験採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ シンウォールサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- ⊗ フォイルサンプラー
- × その他

